

|        | 異常確認の有無  | 工事との関連性  | 対策の検討 |
|--------|--|--|-------|
| 目視観察結果 | <p>目視観察の結果、工事に伴う異常は確認されなかった。</p>   |  |       |
| 水質調査結果 | <p>・基準値が7mg/Lに設定されているSt.1では、調査期間中のSS値は基準値以下であった。</p> <p>・基準値が11mg/Lに設定されている調査地点(全17地点)では、St.15、St.16、St.17、St.Aの4地点を除く他の調査地点で調査期間中のSS値は基準値を下回った。</p> <p>・基準値を超えた観測の回数: St.15 = 1回(23mg/l)、St.16 = 13回(13～47mg/l)、St.17 = 16回(12～28mg/l)、St.A = 46回(12～72mg/l)</p> <p>・St.15では、基準値(SS11mg/L)を超える値が、9日午前に観測された。<br/>・St.15は低潮位時において、相対的に高い値のSSを示す傾向が見られた。</p> <p>・1日午後St.17、St.Aで基準値を超える濁りが観測された。</p> <p>・3日午前St.A、午後St.A、4日午前St.A、午後St.A、5日午前St.17、St.A、午後St.17、St.A、6日午前St.A、午後St.16、St.A、7日午前St.17、St.A、午後St.Aで基準値を超える濁りが観測された。</p> <p>・8日午前St.Aで基準値を超える濁りが観測された。</p> <p>・8日午後St.A、9日午後St.A、10日午前St.17、St.A、午後St.A、11日午前St.A、午後St.16、St.17、St.A、12日午前St.A、午後St.16、St.17、St.A、13日午前St.A、午後St.16、St.17、St.A、14日午前St.17、午後St.16、St.17、St.A、15日午後St.16、St.A、16日午後St.A、17日午前St.Aで基準値を超える濁りが観測された。</p> <p>・17日午後St.A、18日午前St.16、St.17、St.A午後St.16、St.17、St.A、19日午前St.16で基準値を超える濁りが観測された。</p> <p>・19日午後St.16、20日午後St.A、21日午前St.A、午後St.A、22日午前St.A、午後St.17、St.A、23日午前St.A、午後St.A、24日午前St.A、午後St.17、St.A、25日午後St.16、St.A、26日午後St.16、St.17、St.A、27日午前St.A、午後St.16、St.A、28日午前St.A、午後St.17、St.A、29日午後St.A、30日午後St.Aにおいて基準値を超える濁りが観測された。</p> | <p>・基準値を超えた観測日において、打設場所近傍のSt.11、13、14、18、19では基準値を超える値は観測されていない。St.15は低潮位などによる底質の巻き上げによる影響が考えられる。St.16～17は流入水路からの濁水の流入が影響していると考えられる。</p> <p>・打設が行われているが、打設点近傍では基準値を超える濁りが観測されていないことや、調査時刻が低潮位の時間帯と重なっていることなどから、波浪による底質の巻き上げなどが影響していると考えられる。</p> <p>・打設が行われているが、打設点近傍では基準値を超える濁りが観測されていないため、降雨による流入水路からの濁水の流入などが影響していると考えられる。</p> <p>・打設の有無に関わらず濁りが観測されていることや、打設点近傍では基準値を超える濁りが観測されていないことから、流入水路からの濁水の流入が影響していると考えられる。</p> <p>・打設が行われているが、打設点近傍では基準値を超える濁りが観測されていないため、降雨による流入水路からの濁水の流入などが影響していると考えられる。</p> <p>・打設の有無に関わらず濁りが観測されていることや、打設点近傍では基準値を超える濁りが観測されていないことから、流入水路からの濁水の流入が影響していると考えられる。</p> <p>・杭の打設は行われておらず、流入水路からの濁水の流入による影響と考えられる。</p> |       |
| 生物監視調査 | <p>モニタリング調査結果は別添の資料参照</p> <p>杭の打設日:1,3,4,5,8,9,11,12,16,17日(合計10日)</p>   |  |       |